

# 南魚沼市に暮らす しあわせ

移住・定住促進に関する情報や、実際の移住者の声をお届けします

【問合せ】 地方創生推進室 ☎773-6659

南魚沼市の魅力にひかれて、実際に移り住まれた人の声を紹介합니다。

## 移住したみなさんの声 (第7回)

ほそい ようすけ さいえ さん [小栗山]  
細井陽介さん・彩絵さん

今回お話を伺ったのは、この地の山々に魅せられて2007年に移住し、気軽に宿泊を楽しめるB&B「六日町ヒュッテ」を開業した細井陽介さん（岩手県出身）・彩絵さん（新潟市出身）夫妻です。

**B&B** ベッド・アンド・ブレックファストの略で、夕食をつけず朝食のみを提供する宿泊施設

**Q** 南魚沼市に移住したきっかけはなんですか？

**A** 岩手県から新潟市の専門学校に入学し、卒業後に山梨県など各地を転々とした後、新潟市に戻りました。その後、山の近くで暮らしたいという思いが強まったことと、南魚沼市に友人ができたことが移住のきっかけです。

**Q** 宿泊施設（B&B）を始めようと思ったのはなぜですか？

**A** もともと宿をやりたいという思いがありました。生活の中で多くの時間を割くのは仕事なので、小さなころから自分で楽しく、好きだと思える仕事をしたいと思っていました。ただ、宿の経営は初期投資が大きく無理だと思っていました。ちょうど子どもが大きくなってアパートから引っ越そうと一軒家を探していたところ、友人からこの物件を紹介してもらい、購入を決断しました。B&Bにした理由は、お客さんにこの地に多くあるおいしい飲食店を紹介し、食事をしながら地元の人と触れ合ってもらおうことで、南魚沼のよい所をもっと知って欲しいと思ったからです。

**Q** 南魚沼で暮らす魅力を教えてください。

**A** いろんな場所に住みましたが、四季の色合いがどこよりも濃たろあひいと思います。季節で変わる田園風景がそう思わせているのかもしれませんが、夏に生ない茂る立葵などは「となりのトトロ」の世界を連想させます。四季折々に変化する景色は見あきません。特に、冬の晴れた日の風景は最高にきれいで、「海外みたいだ」と思うことがあります。日々変化する景色を感じながら生活したいと思っています。それと交通の便がよいところです。宿を経営する上で東京都へのアクセスのよさはとても魅力的です。

**Q** 南魚沼で暮らす中で不便な点や改善して欲しいことはありますか？

**A** ガス・水道などの光熱費が高いところです。もう少し安くなってほしいと思います。「日本一光熱費の安いまち」になったら、移住政策を進める上ですごい利点になると思います。あと、子どもの一時預かりの基準が高いですね。近くに両親がいない自分たちにとっては、急に子どもを預けたいときに「もっと気軽に預かってもらえる施設があれば」と思います。そういう場所があると安心感が違います。

**Q** これから移住する人へのアドバイスなどがあれば教えてください。

**A** 初めてこの地で暮らす人は、除雪しなくていいアパートを見つけることが重要だと思います。それだけでもとても生活しやすくなります。また、実際この地が合わなくて引っ越した人たちを見ると、友人を作れるかどうか大きな問題だと感じています。友人が数人できただけで、定着率は大きく違ってくるはずで、移住者ネットワークの交流会もありましたが、気軽に参加できる場が増えるのはよいことだと思います。そこに何回か顔を出すことで知り合いが増え、何か一緒にやろうというきっかけがあれば、定住への気持ち全然違ってくると思います。この地に嫁いで移住した人も多いので、交流できる場が広がり、人とのつながりや出会いが増えるとういことです。

